

(5) 2018年(平成30年)5月21日(月曜日) **物流Weekly**

蘇州工場



蘇州工場に新棟増設

ユーエイキャスター 供給体制を強化

ユーエイキャスター(雄島耕太社長、大阪府東大阪市)は、中国・江蘇省の蘇州工場に新棟を増設する。2019年中に建設を完了し、2020年稼働を予定している。現地生産による供給体制強化を図り今後、物流需要

工場、上海工場)で生産を行ってきた。しかし、「収益力の確保」で、グループ生産体制の最適化に加えて、将来の拡大が見込まれる海外市場へのシフトを企図しており、とりわけ中国における現地生産能力の向上が喫緊の課題となっていた。

今回の蘇州工場増設では、将来のさらなる設備増強に向けてスペース拡張を行うとともに、上海工場からの生産移管(中国2工場の運営統合)を行う。蘇州工場の本格稼働にともない、2020年頃をめどに上海工場から完全に生産移管する予定。

最大約50ミリの段差を乗り越える秘密は、業界で初めて採用した「リンクカム機構」にある。後輪が段差に当たると、後輪が押し返される力が「前輪が路面を押し力」に変換されるといいう仕組み(特許出願済み)。

推奨積載荷重は40から60kg(小型台車への設置の場合)。価格は1個あたり1万円前後を想定しているが、製品はコンセプトモデルで、今後量産モデルの仕様・価格を検討するという。

が加速する中国市場に向け、生産力の向上と、デリバリーの強化を図ることで、さらに顧客の要望に応えていく。

同社は、中期経営計画における重点経営課題として、「収益力の確保」「生産システムの最適化」および「海外販売の強化」にグループ全体として取り組んでいる。これまで国内では3工場(奈良池沢工場、奈良額田部工場、福岡工場)に加え2017年に関する東工場を新設し生産力を増強。また、海外では2工場(蘇州

今回の蘇州工場増設では、将来のさらなる設備増強に向けてスペース拡張を行うとともに、上海工場からの生産移管(中国2工場の運営統合)を行う。蘇州工場の本格稼働にともない、2020年頃をめどに上海工場から完全に生産移管する予定。

生産力向上を行う同社が、今年9月に発売予定としている「段差乗り越えキャスターほ、ちょっと

今回の蘇州工場増設では、将来のさらなる設備増強に向けてスペース拡張を行うとともに、上海工場からの生産移管(中国2工場の運営統合)を行う。蘇州工場の本格稼働にともない、2020年頃をめどに上海工場から完全に生産移管する予定。

(木村麻理奈)